

# JAPC

Japanese Association of Neuro-Psychiatric Clinics

日本精神神経科診療所協会誌 日精診 Journal

第23回(通算44回)

日本精神神経科診療所協会学術研究会  
(2017年東京大会:大会長 神山昭男) 特集号

メインテーマ

精神科診療所の歩む道  
～地域型か、専門型か、あるいは…～

会 期 平成 29 年 6 月 17 日(土) ▶ 18 日(日)

会 場 秋葉原コンベンションホール

主催:公益社団法人日本精神神経科診療所協会  
一般社団法人東京精神神経科診療所協会

後援:厚生労働省・東京都・日本医師会・日本精神神経学会・日本精神科病院協会  
日本精神保健福祉連盟・東京都医師会・東京都歯科医師会  
東京都薬剤師会・東京精神科病院協会・東京都看護協会  
東京臨床心理士会・東京都作業療法士会・東京精神保健福祉士協会  
関東心理相談員会・東京弁護士会・東京司法書士会



# 2017

## 日精診総会・学術研究会 東京大会特集号

メインテーマ

### 精神科診療所の歩む道

～地域型か，専門型か，あるいは・・・～

---

会 期 平成 29 年 6 月 17 日 (土)・18 日 (日)

会 場 秋葉原コンベンションホール

大 会 長—— 神山昭男 (有楽町桜クリニック)

実行委員長—— 紫藤昌彦 (紫藤クリニック)

主 催 公益社団法人日本精神神経科診療所協会・一般社団法人東京精神神経科診療所協会

後 援 厚生労働省，東京都

(公社) 日本医師会，(公社) 日本精神神経学会，(公社) 日本精神科病院協会

(公社) 日本精神保健福祉連盟，(公社) 東京都医師会，(公社) 東京都歯科医師会

(公社) 東京都薬剤師会，(一社) 東京精神科病院協会，(公社) 東京都看護協会

(一社) 東京臨床心理士会，(一社) 東京都作業療法士会

(一社) 東京精神保健福祉士協会

関東心理相談員会，東京弁護士会，東京司法書士会

# 目次

口絵

開会式

7

特別企画 1

地域にプロスポーツクラブがあること ～豊かなスポーツ文化の発展を目指して～ 15

座長：紫藤 昌彦（紫藤クリニック）

「私の夢」

村井 満（公益社団法人 日本プロサッカーリーグ）

特別企画 2

人間は進化してるって、ホンマでっか 16

座長：神山 昭男（医療法人社団 桜メディスン・有楽町桜クリニック）

「ヒトの進化」

池田 清彦（早稲田大学 国際学術院（国際教養学部））

シンポジウム 1 日精診と日本臨床精神神経薬理学会との共同シンポジウム

双極性障害の薬物療法調査 2016 ～実臨床と Evidence Based Medicine との対話～ 26

座長：本郷 誠司（市ヶ谷ひもろぎクリニック 心療内科）

窪田 幸久（中央公園クリニック）

「気分障害治療における日精診会員診療所の位置」

足立 直人（医療法人社団武蔵屋足立医院）

「双極性障害のすべてのタイプに対するラモトリギンの長期有効性と安全性について」

本郷 誠司（市ヶ谷ひもろぎクリニック 心療内科）

「本邦の双極性障害外来患者における実態調査 1次調査結果報告：第1報」

坪井 貴嗣（杏林大学医学部 精神神経科学教室）

「双極性障害の薬物治療の潮流：エビデンスとガイドライン」

古郡 規雄（弘前大学大学院医学研究科 神経精神医学講座）

シンポジウム 2

精神科救急～措置入院の統合失調症以外への広がりと精神科診療所～ 51

座長：中野 和広（中野クリニック）

「東京都精神科救急医療情報センターの経験から」

羽藤 邦利（代々木の森診療所）

「措置入院における治療・支援の課題～薬物依存症治療を専門とする立場から～」

松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部）

「措置入院の現状と問題点～東京都の特殊事情を交えて～」

齋藤 章二（医療法人財団 赤光会 斎藤病院）

「生活の場で精神疾患と障害を抱えた人たちの支援してきた立場から」

三家 英明（医療法人 三家クリニック）

## シンポジウム 3

## 障害者雇用義務化（平成 30 年）に向けた就労支援のあり方とは

78

座長：五十嵐 良雄（メディカルケア虎ノ門）

西松 能子（医療法人社団久響会 あいクリニック神田）

## 「精神障害者の雇用の状況と支援策」

亀島 哲（元 厚生労働省職業安定局 雇用開発部 障害者雇用対策課）

## 「雇用の最前線で感じること」

田中 潤（元 株式会社ぐるなびサポートアソシエ）

## 「就労移行支援事業所における就労支援の取り組み」

萩原 健司（株式会社 Decent work 就労移行支援事業所ライフ＆ワーク）

## 「主に精神障害者を受け入れている就労継続支援 B 型事業所から」

肥田 裕久（医療法人社団宙麦会 ひだクリニック）

## シンポジウム 4

## ストレスチェック時代の精神科医による産業医業務のあり方を考える

105

座長：渡辺 洋一郎（公益社団法人日本精神神経科診療所協会）

高野 知樹（医療法人社団弘富会 神田東クリニック／MPS センター）

## 〈会長講演〉

## 「ストレスチェック時代に精神科医に期待される役割とは

～産業医の精神療法的な関わりが職場を救う可能性～」

神山 昭男（医療法人社団 桜メデイスン・有楽町桜クリニック）

## 「専属産業医から見た精神科医による産業医活動に望むこと

～産業医業務に専門性を活かせる強みがある～」

松井 春彦（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 人事部健康支援室）

## 「嘱託産業医活動の現状と今後の期待」

山本 愛（けやきの森病院 精神科）

## 「地方都市での精神科産業医活動において心がけていること」

東谷 慶昭（東谷心療内科）

## 「都心部で産業保健に関わる精神科医の立場から」

高野 知樹（医療法人社団弘富会 神田東クリニック／MPS センター）

## シンポジウム 5

## 発達障害の臨床的対応～その理解・アセスメント・援助をめぐる～

137

座長：浅川 雅晴（浅川クリニック）

海老澤 佐知江（アルバ・メンタルクリニック）

## 「事業所での発達障害傾向メンバーへの対応と今後の課題」

岩谷 泰志（いわたにクリニック）

## 「成人の発達障害の就職と自立～医療と福祉の連携～」

丸谷 篤史（ハッピーテラス株式会社 就労移行支援事業部）

## 「発達障害 自閉スペクトラム症を中心として 理解・診断・治療戦略 精神病理学的アプローチ」

市橋 秀夫（市橋クリニック）

## シンポジウム 6

## 女性医師の立場から見た診療所運営～課題と解決法を考える～

166

座長：三原 伊保子（三原デイクア+クリニックりぼん・りぼん）

望月 美知子（つつじが岡メンタルクリニック）

## 「女性患者に対する精神科薬物療法の留意点」

安川 節子（八代更生病院 現 熊本ファミリーメンタルクリニック）

## 「日本精神神経科診療所協会女性会員の実態調査の報告」

佐藤 眞弓（医療法人ひまわり 佐藤まゆみメンタルクリニック）

## 「ある女性精神科開業医の歩み」 比嘉 千賀（ひがメンタルクリニック）

## 「ACT の実践と課題～女性医師の立場から～」 渡邊 真里子（ちはや ACT クリニック）

## 「女性の復職支援プログラム」 西松 能子（医療法人社団久響会 あいクリニック神田）

## シンポジウム 7

## 精神科診療所の診療報酬評価外サービス機能を点検する

201

座長：西松 能子（医療法人社団久響会 あいクリニック神田）

紫藤 昌彦（紫藤クリニック）

コメンテーター：下門 敬史（下門国際総合法律事務所）

全体討議：渡辺 洋一郎（公益社団法人日本精神神経科診療所協会）

## 「精神科診療所の診療報酬評価外サービス機能を点検する」に関する

アンケート調査結果の説明 越川 裕樹（石神井公園クリニック）

## 「地域保健」 仮屋 暢聡（まいんずたわーメンタルクリニック）

## 「産業保健関係」 藤田 春洋（高円寺ふじたクリニック）

## 「学校保健関連における診療報酬評価外サービス」

西松 能子（医療法人社団久響会 あいクリニック神田）

## 「警察・司法関係」 足立 直人（医療法人社団武蔵屋足立医院）

## 「外国人を診るという精神科サービス」 野田 文隆（めじろそらクリニック）

## 「精神保健福祉士を含む PSW の活動」 紫藤 昌彦（紫藤クリニック）

## シンポジウム 8

## 地域包括ケアの実現に向けて～地域連携と支援技法～

239

座長：阿部 哲夫（あべクリニック）

井上 悟（都立多摩総合精神保健福祉センター）

## 「地域連携型認知症疾患医療センターに求められる役割と機能」

近藤 康寛（医療法人社団讃友会あべクリニック 東京都認知症疾患医療センター）

## 「地域包括ケアシステムにおけるかかりつけ医の担う役割

～精神神経科診療所との連携構築に向けて～」

三五 美和（医療法人社団健朗会 三五医院）

## 「精神科医（認知症も精神障害も全般的に診ている医師）の立場からみた地域連携」

古沢 信之（こころのクリニック山形）

## 「精神科医療地域連携事業について」

行本 理（東京都福祉保健局 障害者施策推進部 精神保健医療課）

「地域包括ケアの実現に向けて～多機能型精神科診療所の視点から～」

窪田 彰（錦糸町クボタクリニック）

「精神科クリニックにおける訪問診療（24 時間対応）」

岡崎 公彦（岡崎クリニック／ACT ONE）

ワークショップ 1

精神科診療にかくれている「発作」を診断するコツ 280

座長：大沼 悌一（むさしの国分寺クリニック）

「精神科診療にかくれている「発作」を診断するコツ」 渡辺 雅子（新宿神経クリニック）

ワークショップ 2

高齢者の自動車運転をめぐる～改正道交法の狙いと精神科医がなすべきこと～ 292

座長：三野 進（みのクリニック）

「高齢者の自動車運転をめぐる～改正道交法の狙いと精神科医がなすべきこと～」

岡本 努（元 警察庁交通局 運転免許課）

ワークショップ 3

栄養や腸内フローラと精神疾患～特にうつ病との関連について～ 306

座長：芦刈 伊世子（あしかりクリニック）

上田 容子（神楽坂ストレスクリニック）

「栄養や腸内フローラと精神疾患～特にうつ病との関連について～」

功刀 浩（国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第三部）

ワークショップ 4

これからの震災～大災害対策を考える～ 321

座長：斎藤 庸男（さいとうクリニック&デイケア）

丸野 陽一（医療法人山陽会 丸野クリニック）

「原発事故後の 6 年を振り返って」 緒方 慎一（おがたメンタルクリニック）

「熊本地震における精神保健医療支援～課題と対策」 矢田部 裕介（熊本こころのケアセンター）

ワークショップ 5

精神保健福祉士が働きやすい環境とは何か 333

座長：高野 知樹（医療法人社団弘富会 神田東クリニック／MPS センター）

「職域 PSW の働きやすい職場とは」

佐藤 恵美（医療法人社団弘富会 神田東クリニック／MPS センター）

「精神保健福祉士の専門性から考える働きやすさ」

田村 綾子（聖学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科）

ワークショップ 6

最近の障害年金制度を熟知する 345

座長：渡辺 洋一郎（公益社団法人日本精神神経科診療所協会）

「最近の障害年金制度を熟知する」 澤口 陽介（元 厚生労働省年金局 事業管理課給付事業室）

「治療共同体との連携による薬物依存事例への医療的支援」

伊波 真理雄（雷門メンタルクリニック）

「ギャンブリング障害における借金の取り扱いについて」

稲村 厚（認定 NPO 法人ワンデーサポート 稲村司法書士事務所）

「ギャンブリング問題の支援から学んだ「その人理解」と「生活づくり」」

高澤 和彦（浦和まはろ相談室）

「買い物依存症者本人・リカバリーカウンセラーとしての体験談と

回復における相互支援グループ及び 12 ステッププログラムの重要性」

CoCo（依存症本人・カウンセラー）

一般演題

①パリペリドンパルミチン酸エステル（ゼプリオン<sup>®</sup>）の

長期使用に関する特定使用成績調査結果報告

若松 昭秀（ヤンセンファーマ株式会社）

②気圧性疼痛（頭痛・関節痛・腰痛等）に対するフルボキサミンの効果～一揆鎮圧，島原の治～

川口 哲（島原こころのクリニック）

③精神科診療所で行う食養教室の 3 年間実践の効果と展望

古山 友香（あしかりクリニック）

④当院での発達障害（ADHD・ASD）の診断と治療の工夫

大塚 明彦（大塚クリニック）

⑤新しいうつ病評価尺度（Ji テスト）の開発～ストレスチェック制度への実用性について～

伊藤 英樹（医療法人千樹会伊藤クリニック / 医療法人国際心身医学研究所）

⑥沖縄県における精神障害の労災補償の現状をふまえた診療とストレスチェック制度を活かしたメンタルヘルス対策の課題

山本 和儀（山本クリニック / EAP 産業ストレス研究所）